

2021年7月18日

きょうかいがっこうコーナー

年間第16主日

ふくいん マルコ 6. 30~34

これからはなつやすみになりますので、きょうかいがっこうコーナーは9がつまでおやすみします。
たるみきょうかいであいましょうね。

「そのとき」しとたちはイエスのところにあつまってきて、じぶんたちがおこなったことやおしえたことをのこらずほうこくした。イエスは、「さあ、あなたがただけでひとごととはなれたところへ行って、しばらくやすむがよい」といわれた。でいりするひとがおおくて、しょくじをするひまもなかったからである。そこで、いちどうはふねにのって、じぶんたちだけでひとごととはなれたところへいった。ところが、おおくのひとびとはかれらがでかけていくのを見て、それときづき、すべてのまちからそこへいっせいにかけつけ。かれらよりさきについた。イエスはふねからあがり、おおぜいのぐんしゅうをみて、かいぬしのいないひつじのようなありさまをふかくあわれみ、いろいろとおしえはじめられた。

みなさま、きょうは7がつ18にちのしゅじつで、ほとんどがっこうはやすみになっているでしょうね
このきょうかいがっこうコーナーを、よんでくださっているみなさんには、かんしゃしています。あすから9がつまでおやすみします。また9がつからよろしくおねがいします。きょうかいがっこうはコロナのためありませんでしたので、リーダーがかんがえて、せめてふくいんだけでも、みなさまよめたら、うれしいし、そのためにコーナーをつくりました。すこしやくにたったらうれしいですし、おともだちにこえをかけてたくさんひとがよめたら、さらにうれしいです。

きょうのふくいんは、せんしゅうのにちようびのつづきで、でしたちは、かみさまのことをしらせるためにいろんなところででかけて、イエスさまからもらったちからで、あらゆるびょうきなどをいやすことができました。でしたちはかえってきて、イエスさまにやったことをぜんぶほうこくをしました。そのとき、イエスさまはかれらに「しばらくやすむがよい、ひとごととはなれたところへいこう」といわれたとたんに、たくさんひとがでしたちとイエスさまのいるところにあつまってきました。

イエスさまは、でしたちにどうして、やすむがよい、といわれたのでしょうか。それは、このときにでしたちは、たくさんしごとをしてきましたので、とてもいそがしかった。やすむということは、ゆっくりとイエスさまとすごすというしみだとおもいます。

みなさま、これからはなつやすみにはいって、いままでがっこうでいろいろといそがしかったので、すしとどまって、いのること、またきょうかいにくることをイエスさまがのぞんでおられるとおもいます。リーダーたちも、みんなのかおをみて、いっしょにいのりたいですよ。

なつやすみのあいだは、がっこうがあったときとちがって、ちがうことをできるでしょう。まわりのひとにやさしくしたり、わがママをがまんしたり、ひとにやくにたつことができるのではないのでしょうか。

かんがえてほしいですね。